

事業別環境配慮指針【港湾・漁港・海岸】

基本目標	環境配慮事項	個別配慮事項	ページ
【循環】 環境への負荷が少ない循環型社会広島	大気環境， 水環境の保全	場所の選定は，地域環境の保全，土地利用等との整合を図る。	6 8
		海面の消滅及び自然海岸の変更による海水の自浄能力の低下や水産資源への影響を避けるよう努める。	8 1
		埋立てによる潮流の変化がもたらす水質の悪化や異常堆砂・異常洗掘等を避けるよう努める。	8 2
		工事中の濁りの低減等に努める。	8 3
		埋立材による汚染防止に努める。	8 4
		土砂採取により埋立材を確保する場合の環境保全に配慮する。	8 5
		建設機械，車両の稼働等に伴う周辺環境への影響の低減に努める。	7 5
		工事の集中を避け準準化を図る。	8 0
	廃棄物の発生抑制， リサイクルの推進	建設廃棄物等の発生抑制，分別の徹底，再資源化，適正処理に努める。	9 0
		再生骨材，再生砕石等の再生資源の利用に努める。	9 2
建設発生土の発生抑制，有効利用，適正処理に努める。		9 3	
【地球】 地球環境の保全に貢献する広島	地球温暖化の防止	CO ₂ の吸収，ヒートアイランド現象の緩和等に資するため，施設の緑化に努める。	9 5
		熱帯産木材の使用削減，間伐材の有効利用など森林資源の保護に努める。	9 8
		工事車両や建設機械のアイドリングストップ等の励行に努める。	9 9
	省資源， 省エネルギーの推進	自然エネルギー，省エネルギータイプの施設の導入に努める。	1 0 1
		省資源，省エネルギーに配慮した建設資材の活用に努める。	1 0 3
【共生】 自然と人がふれあう潤いのある広島	自然環境の保全	貴重な動植物の生息・生育地の消失の回避に努める。	1 0 6
		回避できない場合は，自然環境の改変の少ない形状や代替措置に努める。	1 0 7
		干潟，藻場，磯場の保全に努める。	1 1 6
		工事に伴って一時的に改変する自然環境の復旧に努める。	1 1 7
		生物生息空間の創出に努める。	1 1 4
		施設照明等による影響の低減を検討する。	1 1 5
	快適な生活空間の創造	緑豊かな水辺空間の維持・形成に努める。	1 2 5
		親水性護岸，景観保全護岸等について検討する。	1 2 6
		防波堤，岸壁，堤防などの構造，形態，意匠及び素材等については，周辺景観との調和に努める。	1 2 3
		倉庫，上屋などの建築物・工作物については，その個性や，風情の活用，周辺景観との調和を考慮し，良好な景観の創出に努める。	1 2 3
		地場産素材，天然素材の利用に努め，周辺景観との調和を図る。	1 2 2
		良好な景観を形成している樹木などの存置や移植，現存植生や季節感を考慮した植栽により，積極的な緑の保全と緑化に努める。	1 2 7
		歴史的景観の保全に努める。	1 3 4
歴史的景観の保全， 文化遺産の保護	文化遺産の保護に努める。	1 3 4	